



保津川かわまちづくりシンポジウム

～むすぶ にぎわう ふれあう かわまちづくりを目指して～



●●保津川かわまちづくり

桂川は地域の発展に重要な役割を果たしてきた。

- 筏流し：平安京等の造営時に始った。
- 舟運：角倉了以の保津峡開削。保津川下り。
- 農業利水：沿川の広大な田畑を潤す。

一方、亀岡の歴史は水害との戦いの歴史である。

- 保津川は保津峡によって水位が著しく上昇。
- 過去にたびたび氾濫を繰り返す。
- 多くの被害を地域にもたらした。

今日では治水安全度は飛躍的に向上した。

- 日吉ダムと河道改修による治水対策の実施。
- OH10日吉ダムが完成。
- 河道改修が着実に進展。

保津川を活かした新たなまちづくりが期待されている。

- 河道改修を段階的かつ着実に進める。
- 地域と深く関わる保津川の歴史・文化を活かす。
- 河川改修で生まれた広大な河川空間の有効利用。

川の特徴をいかした
『まちづくり』

まちの魅力をいかした
『川づくり』

『保津川かわまちづくり』

保津川かわまちづくりの検討経緯

